

村上市学校施設長寿命化計画 <概要版>

■背景・目的等

- 本市では、「第2次村上市教育基本計画（平成29年3月）」において『「郷育(さといく)のまち・村上」郷に育ち・郷を育て・郷が育てる』の理念のもと、地域の将来を担う人材育成、自立した地域社会を目指す基盤となる人材育成という願いを込めて、様々な教育活動を展開しています。
- 学校施設は、老朽化が進むにつれ、更新需要が高まる中、国や地方自治体の財政は厳しく、従来の整備方法では対応が困難となっていく見込みです。このため、文部科学省は、全国の教育委員会に対し、2020（令和2）年度までに公立学校施設に係る個別施設計画を策定し、学校施設の改修等について計画的に取り組むよう求めています。
- 本市においても、今後多くの学校施設の老朽化に伴い維持・更新がより求められる一方で、人口減少や少子高齢化の進展による社会構造の変化に伴い、財政状況はより厳しくなると予想されます。また、児童生徒数の減少により、学校が小規模化するなど教育環境も大きく変化しています。
- 村上市学校施設長寿命化計画は、総合管理計画を推進するため、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められるより良い教育環境を確保することを目的としています。

■計画の位置づけ

- 本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定される個別施設計画に位置づけられるものです。

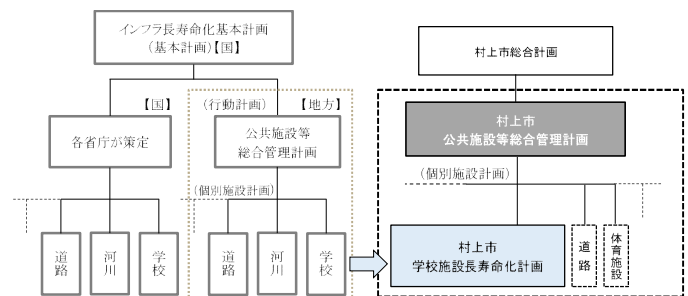


図1 本計画の位置づけ

■計画期間

2021（令和3）年度から2045（令和27）年度までの25年間

※ 本計画は、上位計画等の見直しや社会情勢の変化などの状況に応じて、適宜見直しを行います。

■対象施設

- 本計画の対象施設は、本市が所有する学校施設（小学校13校、中学校7校、学校給食調理場5箇所計25施設）とします。
- なお、学校敷地内にある小規模な倉庫・物置、プール付属室、風除室などの施設については、日常的な利用が少ないことから、長寿命化検討対象施設から除外します。

	施設数	棟数
小学校	13	55
中学校	7	36
学校給食調理場	5	5
計	25	96

■学校施設の目指すべき姿

社会情勢の変化に適応した学校づくり

- 児童生徒数の減少により、学校が小規模化するなど、教育環境が大きく変化しつつあります。今後も児童生徒数の減少は予想されており、子ども同士の人間関係の構築や社会性を身に付ける場として、環境の変化に的確に対応できる学校づくりを検討します。

高度情報化に対応した学校づくり

- 教育環境に求められる機能は、時代の変化に伴い多様化します。子どもたちと教職員にとって良好な教育環境の維持・向上を図りながら、ICT教育を推進し、多様な学習活動のニーズに対応できる学校施設を目指します。

安心・安全に学習できる学校づくり

- 今後の学校施設の維持保全については、限りある財政状況のもとで、建替えと長寿命化を併用し、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
- 子どもたちの学習の場、生活の場として安心・安全な環境の創出を目指します。
- 学校は、児童生徒だけでなく、職員や地域住民の利用にも配慮して、バリアフリー化やユニバーサルデザインを導入した学校施設を目指します。

■学校施設の老朽化状況の実態

- 建築部位、設備ごとの劣化状況について、屋根・屋上、外壁は法定点検調査結果を活用して評価を行い、内部仕上げ、電気設備、機械設備は経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価を行いました。

表1 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報			劣化状況評価						健全度 (100点満点)
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	
1	1101	村上小学校	管理特別棟	C	C	C	C	C	40
2	1101	村上小学校	昇降口棟	B	C	C	C	C	43
3	1101	村上小学校	渡り廊下、フレイムルーム	C	C	C	C	C	40
4	1101	村上小学校	普通教室棟	C	C	C	C	C	40
5	1101	村上小学校	屋内運動場	A	A	B	B	B	84
6	1101	村上小学校	給食室棟、配膳室	C	B	C	C	C	50
7	1111	村上南小学校	教室棟	A	B	C	C	B	59
8	1111	村上南小学校	便所棟、来校者昇降口	A	B	C	C	B	59
9	1111	村上南小学校	教室棟	A	B	C	C	B	59
10	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	A	B	C	C	B	59
11	1111	村上南小学校	管理特別教室棟	A	B	C	C	B	59
12	1111	村上南小学校	フレイムルーム	A	C	C	C	C	45
13	1111	村上南小学校	配膳室	A	B	C	C	C	55
14	1111	村上南小学校	給食棟	A	B	C	C	C	55
15	1111	村上南小学校	屋内運動場	A	B	C	A	B	67
16	1102	岩船小学校	屋内運動場、用具室	A	C	A	B	C	72
17	1102	岩船小学校	教室棟	B	C	C	B	B	47
18	1102	岩船小学校	特別教室棟	B	C	B	B	B	65
19	1102	岩船小学校	管理特別教室棟、昇降口棟、渡り廊下	B	C	B	B	B	65
20	1103	瀬波小学校	教室棟	A	B	A	C	A	85
21	1103	瀬波小学校	管理特別教室棟、渡り廊下	A	B	A	C	A	85
22	1103	瀬波小学校	屋内運動場	B	A	B	A	C	81
23	1103	瀬波小学校	給食棟	A	B	B	G	C	68
24	1113	山辺里小学校	管理教室棟	A	A	A	A	A	100
25	1113	山辺里小学校	昇降口棟	A	A	A	A	A	100
26	1113	山辺里小学校	食堂特別教室棟	A	A	A	A	A	100
27	1113	山辺里小学校	厨房特別教室棟	A	A	A	A	A	100
28	1113	山辺里小学校	屋内運動場	A	A	A	A	A	100
29	3320	保内小学校	校舎棟	B	B	B	B	B	75
30	3320	保内小学校	屋内運動場、用具室棟、学校連携施設	B	B	B	B	B	75

建物基本情報			劣化状況評価						健全度 (100点満点)
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	
31	3321	金屋小学校	教室棟	B	B	B	B	B	75
32	3321	金屋小学校	給食棟	B	B	B	B	B	75
33	3321	金屋小学校	普通教室2	B	B	B	B	B	75
34	3321	金屋小学校	屋内運動場、渡り廊下	A	A	A	A	A	97
35	3333	平林小学校	校舎棟	B	B	B	B	B	75
36	3333	平林小学校	多目的ホール	B	B	B	B	B	75
37	3333	平林小学校	屋内運動場	B	B	B	B	B	75
38	3333	平林小学校	校舎棟	B	B	B	B	B	75
39	3333	神納小学校	フレイムルーム、附庫	B	B	B	A	A	81
40	3336	神納小学校	屋内運動場	B	B	B	B	B	75
41	3347	小川小学校	管理教室棟	B	B	A	B	B	84
42	3347	小川小学校	教室棟	B	B	B	B	B	75
43	3347	小川小学校	屋内運動場	B	B	B	A	B	78
44	3347	小川小学校	多目的教室	A	A	A	A	A	100
45	3359	朝日みどり小学校	管理教室棟	B	B	B	B	B	75
46	3359	朝日みどり小学校	特別教室棟	B	B	B	B	B	75
47	3359	朝日みどり小学校	屋内運動場	B	B	B	A	B	78
48	1114	朝日さくら小学校	管理教室棟	B	B	B	B	B	75
49	1114	朝日さくら小学校	屋内運動場	B	B	B	C	B	70
50	1115	さんぼく小学校	普通教室棟	B	B	B	B	B	75
51	1115	さんぼく小学校	階段棟、トイレ棟	B	B	B	B	B	75
52	1115	さんぼく小学校	普通教室・管理室棟、階段棟、食堂棟	B	B	B	B	B	75
53	1115	さんぼく小学校	屋内運動場	B	B	B	B	B	75
54	1115	さんぼく小学校	渡り廊下、昇降口棟	B	B	B	B	B	75
55	1115	さんぼく小学校	普通教室・特別教室棟	B	B	B	B	B	75
56	3808	村上第一中学校	特別教室棟1	C	D	C	C	C	31
57	3808	村上第一中学校	管理棟、昇降口棟	D	D	C	C	C	29
58	3808	村上第一中学校	普通教室棟、渡り廊下	C	D	C	C	C	31
59	3808	村上第一中学校	フレイムルーム棟、渡り廊下	C	C	B	C	C	53
60	3808	村上第一中学校	技術室棟	C	C	C	C	C	40
61	3808	村上第一中学校	体育館棟	B	C	C	C	B	47
62	3808	村上第一中学校	武道場棟	A	B	B	B	B	77
63	3808	村上第一中学校	給食棟	B	B	B	B	B	75

建物基本情報			劣化状況評価						健全度 (100点満点)
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	
64	3810	村上東中学校	校舎棟1	B	B	B	B	B	75
65	3810	村上東中学校	校舎棟2	B	B	B	B	B	75
66	3810	村上東中学校	体育館、屋体クラブハウス	B	B	B	C	B	70
67	3810	村上東中学校	武道場、渡り廊下	B	B	B	A	A	81
68	3807	岩船中学校	屋内運動場、トイレ廊下棟、用具室棟	B	A	B	C	B	78
69	3807	岩船中学校	特別教室棟	C	C	C	C	C	40
70	3807	岩船中学校	普通教室棟、渡り廊下	A	A	C	C	A	70
71	3807	岩船中学校	昇降口棟	A	A	C	C	A	70
72	3807	岩船中学校	管理特別教室棟	A	A	C	C	A	70
73	5317	荒川中学校	屋内運動場、昇降口	B	B	B	B	B	75
74	5317	荒川中学校	普通教室棟	B	B	B	B	B	75
75	5317	荒川中学校	管理棟	B	B	B	B	B	75
76	5317	荒川中学校	特別教室棟	B	B	B	B	B	75
77	3811	神林中学校	校舎棟1	B	B	B	B	B	75
78	3811	神林中学校	校舎棟2	B	B	B	B	B	75
79	3811	神林中学校	体育館棟	B	B	B	B	B	75
80	5354	朝日中学校	管理棟、特別教室棟	C	B	B	B	B	72
81	5354	朝日中学校	普通教室棟	C	B	B	B	B	72
82	5354	朝日中学校	特別教室棟	C	B	B	B	B	72
83	5354	朝日中学校	屋内運動場、クラブハウス	B	B	B	B	B	75
84	5369	山北中学校	管理普通教室棟	B	B	B	B	B	75
85	5369	山北中学校	特別教室棟	B	B	B	B	B	75
86	5369	山北中学校	食堂棟	B	B	B	B	B	75
87	5369	山北中学校	屋内運動場、クラブハウス	A	A	A	A	A	100
88	5369	山北中学校	食堂棟、渡り廊下	B	B	B	B	B	75
89	5369	山北中学校	特別教室棟	B	B	B	B	B	75
90	5369	山北中学校	柔剣道場	A	A	A	A	A	100
91	5369	山北中学校	屋内運動場	B	B	B	B	B	75
92	K063	高南中学校給食調理場	調理場	B	B	B	-	-	75
93	K065	山北中学校給食調理場	調理場	C	C	B	B	B	62
94	K099	保内中学校給食調理場	調理場	B	B	B	B	C	71
95	K101	岩船中学校給食調理場	調理場	A	C	B	B	B	67
96	K118	村上東中学校給食調理場	調理場	B	B	B	B	A	78

■長寿命化による維持・更新コストの把握

【従来型のコスト】

- ❑ 従来型では、すべての建物を建築後 50 年で改築した場合を想定し算出します。
- ❑ 従来型の維持・更新コストは、今後 40 年間で約 638 億円、年平均約 16 億円となります。
- ❑ 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 7.0 億円で、1 年あたり約 2.3 倍の費用がかかることとなります。今後、大規模改造や改築が周期的に巡ってきて、その度に多額の費用が見込まれます。

【長寿命化型のコスト】

- ❑ 長寿命化型では、劣化状況や健全性を考慮して長寿命化判定を行い、建築後 50 年で長寿命化改修し 80 年まで使用する場合について算出します。
- ❑ 長寿命化型の維持・更新コストは、40 年間で約 477 億円、年平均は約 12 億円となります。
- ❑ 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 7.0 億円で、1 年あたり約 1.7 倍の費用がかかる見込みです。

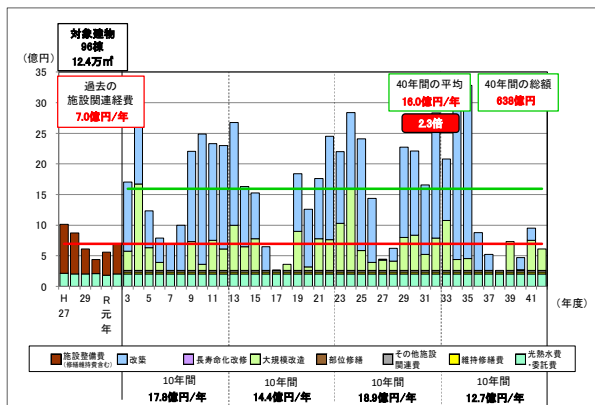
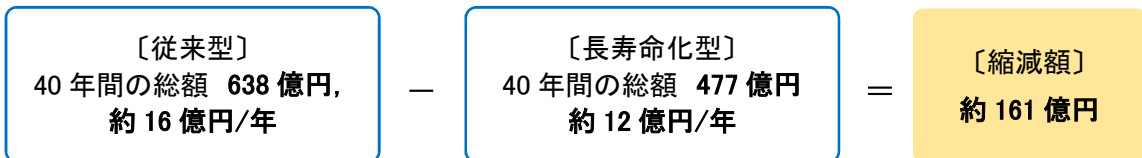


図2 従来型の維持・更新コスト

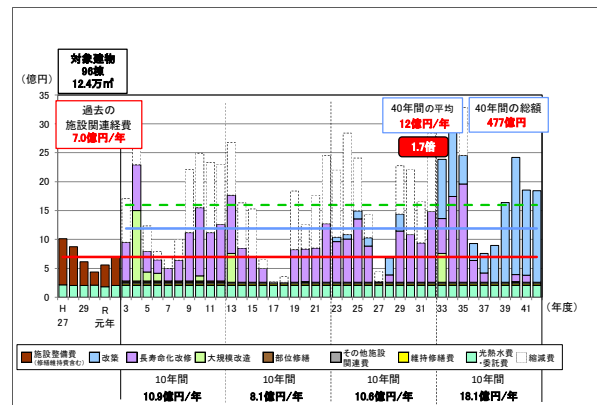


図3 長寿命化型の維持・更新コスト

■学校施設整備の基本的な方針等

【学校整備3つの方針】

基本方針1：小中学校及び関連する施設について、人口の減少、少子高齢化が進む中、児童生徒数に注視し、オンライン授業等効率的な学校運営方法を取り入れながら、既存施設のあり方を検討していきます。

基本方針2：老朽化した学校施設を改修することで、災害時の防災拠点としての機能確保など、学校施設が担う役割を維持していきます

基本方針3：劣化状況調査等により学校施設の劣化状況を把握し、予防保全型の維持管理を実施します。これらを実施することで、学校施設の長寿命化と財政負担の軽減を図っていきます。

【学校整備の基本方針】

- ❑ 人口の減少、少子高齢化が進む中で、子どもたちの良好な学習環境の提供を持続するため、機能を維持していきます。しかし、小学校プール等の付属施設は1校1施設の考えから、学校間の共同利用化を視野に入れ、利用方法を検討していきます。また、学校給食調理場についても、老朽化した施設から共同調理場化を視野に入れ配置を検討します。
- ❑ 今後、児童生徒数が減少し、小規模化が顕著となる学校については、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を図ります。

【長寿命化及び予防保全の方針】

- ❑ 改築を前提とした老朽化対策から計画的な維持保全を行い、長寿命化を図る施設を設定し、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を図ります。
- ❑ 長寿命化を図る施設については、大規模改造（機能回復）、長寿命化改修（機能向上）の実施により、経年の機能や性能の劣化を抑制するとともに、省エネルギー化やバリアフリー化等の社会的要求への対応をあわせて行います。
- ❑ 損傷や故障の発生に伴い修繕を行う「事後保全」ではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで、機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を導入します。

■長寿命化の実実施計画

【長寿命化改修の方針】

- ❑ 学校規模、児童生徒数、維持・更新コストの今後の状況から、更なる学校統合の議論が必要であり、本市では令和3年度から「望ましい教育環境整備計画」の策定を開始し、学校統合を見据えた長寿命化計画の見直しを行います。

【大規模改修の方針】

- ❑ 建築から20年から30年を超える小中学校が対象であり、トイレ及び暖房設備の老朽化が顕著なため、児童生徒の学校生活に影響する設備であることから、今後5年から7年間を目標に改修工事を行います。

【部分的改修の方針】

- ❑ 建築年数が20年を満たない学校施設は、日常の点検を重点的に行い早期に予防的補修を行うことにより建物の劣化を抑えます。

【学校給食調理場の方針】

- ❑ 給食は学校給食衛生管理基準に基づき提供されていますが、建物の劣化状況が健全であっても、設備の老朽化が進み改修が必要な施設が見受けられます。単独調理場においても、学校統合を見据えながら共同調理場化等の施設の再配置を検討していきます。

■継続的運用方針

【情報基盤の整備と活用】

- ❑ 施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。

【推進体制等の整備】

- ❑ 計画を継続的に実施するために、教育委員会を中心に関係課と連携し、全庁的な体制で取り組んでいきます。
- ❑ 学校施設の維持管理については、施設担当職員による劣化状況調査や法定点検による報告書を活用して、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

【推進体制等の整備】

- ❑ 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- ❑ PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況を評価し、再検討を行います。



図4 PDCAサイクルに基づく計画のフォローアップ